



みんな輝く！ 学校輝く！ ふるさと輝く！

「輝く！」 第3号



令和6年6月3日(月)発行

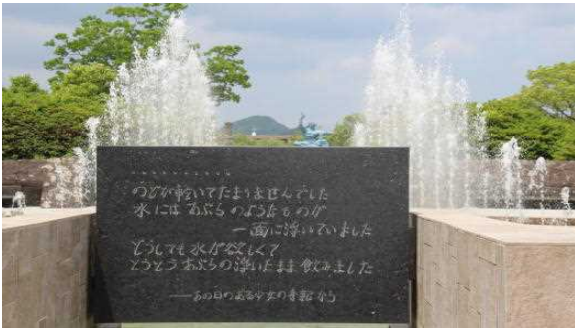
(りんどうヶ丘小ホームページQRコードです。学校生活のブログ等をご覧ください。)

平和を学ぶとは 命の大切さを学ぶこと！

先月末、6年生は町内3小学校連合で、長崎方面へ修学旅行に行ってきました。

1日目は、平和学習で、被爆者の方の講話やフィールドワークを行いました。

2日目は、ハウステンボスで、いろいろな種類のアトラクションを班別自由行動で楽しみました。



語り部さんからの講話では、

平和とは・・・
 何でもないあたりまえの平凡な日々の連続である
 やさしさとは・・・

人の痛みがわかる心を持つことである
 花いっぱい、笑顔いっぱい、歌いっぱい
 の学校をつくるのが平和への第一歩である
 といった言葉が心に残りました。

その中で、
 平和を学ぶとは、命の大切さを学ぶことである！
 たった一つの命だから・・・

この・・・に入る言葉を、午後からのフィールドワークで、心のメガネで何かを感じ取って考えてほしいという話がありました。

そこで、学校へ帰ってから6年生の子供たちに考えたことを聞きました。子供たちが考えた・・・に入る言葉は次のとおりです。

- ☆ 人とつながり、人生を楽しみ、
損がないように生きる！
- ☆ まわりにあるものの尊さに感謝して生きよう！
- ☆ 悔いのない選択をし、幸せに生きよう！
- ☆ 人生を大切に、楽しもう！
- ☆ 「今」を大切に生き、「命」を愛そう！
- ☆ 自分のことだけじゃなく相手の思いをくみとる！
- ☆ 毎日楽しく、悔いのないように生きよう！
- ☆ 家族や友達を大事にし、
自分の人生を楽しく生きよう！
- ☆ 喜び、悲しみ、人生を楽しみましょう！
- ☆ 恥をかかぬ程度に楽しみたい！

被戦後79年となり亡くなられる被爆者の方が増えています。今こそ平和のバトンを受け継ぐときです。子供たちには、長崎現地学習をとおして、肌で感じ取った戦争の悲惨さと平和の尊さを、平和の使者となって平和を守ってほしいと願っています。

ところで、毎年6月は、熊本県下のすべての公立小中学校が一斉に取り組む「心のきずなを深める月間」です。

地域ぐるみでいじめを許さない学校・学級づくりに向けて取り組む気運を高めるとともに、いじめの未然防止に重点を置いた対策を推進するものです。ところで、「心のきずな」って何でしょう。

- ☆ いっしょにいると安心できる関係
- ☆ いっしょにいると楽しい関係
- ☆ いっしょにいると元気が出る関係
- ☆ うれくなる言葉をかけ合える関係
- ☆ 相手の気持ちが分かり合える関係

答えはいろいろあると思いますが、これらは、学校教育スローガンの「みんな輝く！」「学校輝く！」「ふるさと輝く！」につながるものです。笑顔が輝く人間関係が一番だと思います。言い換えれば、「心のきずな」が「輝く笑顔」の源だと思います。

ちなみに、コメディアンのかんざり一さんの実兄で元小学校長のかんざり悦久さんは、自身の著書「みんなで子育て参戦！」の中で、『あ・い・う・え・お』が心をつなぐ」ということを提唱されています。

「あ」	ありがとう	感謝の言葉
「い」	いいね	共感の言葉
「う」	うれしい	信頼の言葉
「え」	えらい	励ましの言葉
「お」	おはよう	あいさつの言葉

学校では、これらの言われたらうれしくなるあたたかい言葉を「ふわふわ言葉」とよび、逆に、心が傷ついたり悲しくなったりする攻撃的な言葉を「チクチク言葉」とよんでいます。

授業中も休み時間も、そして、家庭や地域での様々な生活の場面も含めて、「あ・い・う・え・お」のような元気の出るふわふわ言葉がたくさん飛び交い、いじめを許さない学校を目指して取組の充実を図っていきます。

ご家庭や地域でも気になる言動に対するご指導をよろしく願います。



<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！